

十和田市

議会だより

No.72

8月臨時会・9月定例会



目次

議案審議の状況	2
令和3年度決算審査	3
一般質問	4
観光建設常任委員会所管事務調査報告等	12

躍動する若い力

(9月17日(土)~19日(月) / 上北地方中学校
体育大会新人大会)
「三本木中学校」対「十和田中学校」の
一戦。積み上げてきた日々の鍛錬の成果
がぶつかりあいました。

議案審議の状況

8月臨時会・9月定例会

令和4年第1回臨時会は、8月4日に開かれました。十和田市一般会計補正予算の議案が上程され、原案のとおり可決されました。

令和4年第3回定例会は、8月29日から19日間の会期で開かれました。十和田市営住宅条例及び十和田市特定公共賃貸住宅管理条例の一部を改正する条例の制定など、議案9件、報告10件、認定8件が上程され、原案のとおり可決されました。

マイナンバーカード取得促進 予算を計上 可決

取得促進のため、申請や交付体制を強化し各種事業を実施します。

◆出張申請の体制強化

申請を希望する方が1人でもいる事業所や自宅等を対象に、職員が訪問して申請書の作成をサポート

◆クオカード配付事業

新たに取得した市民を対象にクオカード2千円分を配付
・配付対象者

令和4年10月1日から令和5年3月31日までの期間に取得した市民

◆保有者対象抽選事業

抽選を11月、1月、3月に行い、当選者へ賞品の市特産品を送付
・抽選対象者

1、2回目は令和4年10月1日から抽選までの期間に取得した市民

3回目は抽選時にマイナンバーカードを保有している市民



取得促進の一環で出張受付を実施

子育て世帯臨時特別給付金 予算を計上 可決

物価高騰の影響を受けている子育て世帯へ給付金を支給します。

◆支給対象者

市内に住所を有する①②のいずれかに該当する方

①令和4年9月分児童手当の受給者

②平成16年4月2日から平成19年4月1日までに生まれた高校生を養育する方（令和4年9月30日時点）

◆算定対象者

平成16年4月2日から令和4年9月30日までに生まれた方

◆給付額

算定対象者1人につき2万5千円

その他可決した主な議案

■第1回臨時会

「みんな元気に！十和田市民応援券」を発行

コロナ禍における物価高騰の影響により落ち込んでいる市内経済の活性化と市民の家計を支援するため、市内の店舗等で利用できる商品券を発行します。

・商品券…500円券10枚綴り（中小取扱店専門券6枚、全取扱店共通券4枚）を市民1人1セット

・配付方法…郵送

◆運送事業者へ支援

燃料費高騰対策事業継続給付金

コロナ禍における原油価格高騰の影響を受けている運送事業者に対し、事業継続を支援するため給付金を支給します。

・対象業種…タクシー、運転代行、高速バス、貸切バス、遊覧船、貨物自動車、軽貨物自動車

すべて認定されました

令和3年度 決算審査

令和3年度の一般会計、各特別会計、各企業会計の決算は、議員全員で構成する決算審査特別委員会の審査を経て、いずれも認定されました。

決算審査特別委員会での主な質疑を要約して掲載します。

市街地循環バス

質問 東地区の運行エリアの拡大予定は。

答 新たな公共交通計画を策定中のため、市民のアンケートや事業者などの意見を踏まえながら検討していきます。

結婚新生活支援事業

質問 当初の想定件数と実績は。

答 80件を想定し、実績は20件でした。

質問 周知方法は。

答 市の広報や駒らん情報メール等、また婚姻の届出時に直接周知しています。

子どもの貧困対策推進計画実態調査

質問 アンケート調査を実施したようだが、公開はするのか。

答 今年度に計画を策定し、その中で公

開する予定です。

自殺対策事業

質問 高齢者の自殺が多いと聞くが対策は。

答 集会所や各コミュニティセンターでのいきいき体操等、高齢者の孤立や閉じこもりを防ぐ取組や、介護支援専門員などを対象にゲートキーパー養成講座を実施し、気づくつなぐなどができる人を増やす対策を継続しています。

とわだの逸品開発事業

質問 市の食材を活用した新商品が10品増えたが内容は。

答 一例として、味に特化した品種の自家製トマトから作ったジュース、自家生産の和牛を利用し中国料理のシェフが監修した麻婆豆腐の素などがあります。



付加価値の高い商品開発にも尽力している

焼山地区のシバザクラ

質問 植栽はいつまで行うのか。

答 令和3年度に5万1千988株を植栽して拡大しているため、今後は維持管理業務に努めます。



スキー場を彩るシバザクラ

市道・区画線の維持補修

質問 区画線が消えているところがあり心配だが、令和3年度の補修状況は。

答 センターライン等合計3万6千600メートルの区画線工事を実施しました。

避難行動要支援者支援事業

質問 支援対象者数が増加しており、対応が難しくなっていると考えるが市の考えは。

答 対象者個々にどのような支援が必要なのか検討を進めているところです。

小中学校のイングリッシュ・デイの取組

質問 令和2年度に比べて参加者が増えていたがどのような工夫をしたのか。

答 令和2年度はコロナの影響で冬の1回しか開催できなかったことから42名で実施しました。令和3年度は夏に40名で実施しましたが、冬はコロナの影響が大きくなったため、外国語指導助手とのクリスマスカード交換を実施し、192名が参加しました。

病院事業

質問 発熱外来での診療の人数は。

答 令和3年度は412人でした。

質問 放射線科のトモセラピーの利用者が多くいるようだが、待合室の椅子が少ないのは。

答 新しい器械で照射時間が短く回転が早いいため、待ち時間が少なくなりましたが、椅子はある程度制限しています。



戸来 伝
(市民連合クラブ)

芳川原浄水場の維持管理業務委託を 今後どう見直すのか

資格要件や入札時期を再度検証

議員 水道水は暮らしに不可欠であり、市では芳川原浄水場で有資格者が高度な管理を行っている。この維持管理業務委託に関して、今年3月末から4月上旬にかけての一連の手續きで問題があったようだ。その経緯は。

上下水道部長 3月の指名競争入札で落札業者を決定しましたが、仕様書にある有資格者が不在であり、確保できないと契約できない旨を伝えたところ、3月31日に有資格者との業務委託契約書が提出されたことから、4月1日に契約をしました。その後、同4日付で有資格者の確保ができず、

業務を履行できない旨の申出書が提出されたため、契約を解除しました。その際、次点の業者との随意契約は法の規定に適さず随意契約できなかったため、同20日に事後審査型指名競争入札を実施、同日25日付で新受注者と契約、5月1日から業務委託しました。

※予定価格の制限の範囲内で最低価格入札者を落札候補者とし、一旦落札決定を保留にした上で、開札後に資格審査を行い、資格を満たしていれば落札決定する入札の方式。

議員 入札の心得には当該入札に関わる契約を締結する能力を有しないものは入札に参加できないとあるが、仕様書に定めている資格者を有しない業者が

入札に参加しているのはどういうことか。

上下水道部長 業者の資格の有無は事前に確認しておらず、業者の判断で参加しています。

議員 今後、どのように見直すのか。

上下水道部長 資格要件や、入札時期を一度検証し、他事業体の事例等の情報収集を行っています。



安全な水の安定供給のために

市史の編さんの方針は

令和5年度から本格的に着手



中尾 利香
(自民公明クラブ)

議員 市史は発行から46年たち、新たな市史の編さんが必要だと思いが市の方針は。

市長 合併から期間がたち、新たな研究成果を含め、改訂等の必要性は感じています。新たな市史の編さんに向け、令和5年度から本格的に着手し、具体

的な検討を行うための推進体制を整備したいと考えています。

議員 災害情報を集約するため市ホームページに県や気象庁の情報へつながるリンクの張りつけを検討できないか。



難聴の早期発見・早期療育推進を

総務部長 トップページに災害情報のカテゴリを設け、災害発生時には迅速に正確な最新情報をまとめて取得できるように改善に向けて検討します。

議員 新生児聴覚検査への助成を今後取り組む考えは。

健康福祉部長 当市の妊婦が出産を希望する医療機関には、検査設備を持たない施設もあるため、今後医療機関と調整を図った上で、検査費用の助成時期を判断したいと考えてい

ます。

議員 青の煌めきあおもり障スポのバレエボール聴覚障害者の部が当市で実施予定だが、手話通訳の配置に対する市の考えは。

健康福祉部長 手話通訳者の派遣とボランティアの養成は県で行うこととなりますが、当市で聴覚に障害を持つ方々を気持ちよく迎え入れ、快適に過ごしていただくために、広報やホームページを活用し、市民に手話を覚える機会を増やしていきたいと考えています。

十和田橋からスキー場への道路に土砂を止めるフェンスの設置を

必要に応じ県で行う



中嶋 秀一
(自民公明クラブ)

議員 十和田橋からスキー場へ登る道路に崩壊土砂を止めるフェンスなどを設置する考えは。

建設部長 周辺が保安林のため、治山施設を設置、管理する県と市で被災状況の現地調査を行っています。今後は、調査結果を基に必

要があれば治山施設の増設や、フェンス設置などの措置を行うと伺っています。



被災時の十和田橋からスキー場への道路

議員 インターネット上での誹謗中傷への対応や助言を行う相談窓口を設置する考えは。

民生部長 各分野の専門家が相談を通じて適切な助言を行う市民無料相談の開催のほか、国等で設置する専門的な各種相談窓口を案内しているため、新たに相談窓口を設置する考えはありませんが、今後とも広報等で相談先の周知に努めます。

議員 マイナンバーカードは市内のどの施設で使えるのか。

民生部長 8月21日現在、健康保険証利用に参加している医科6件、歯科4件、薬局17件で利用可能です。

議員 十和田湖の地域住民から、病院や買物等でバスが必要との声が多く寄せられているが、市の対応は。

企画財政部長 令和5年度から5年間を計画期間とする新たな市地域公共交通計画の策定に当たり、他地域と同様に中高生や高齢者などを対象とした年代別のアンケート調査等の取組により、状況の把握や課題の整理を行った上で、地域の特性に応じた交通手段の在り方を検証し、計画に反映したいと考えています。



氣田 量子
(自民公明クラブ)

議員 市民サービス向上のためにもおくやみ窓口を設置する考えは。

市長 今年度新たに組織した市デジタル化・DX推進本部の関係課職員で構成するワーキンググループで調査研究しており、設置するよう検討しているところです。

議員 大雨等で市民が自由に使える土のうの置場、土のうステーションを設置する考えは。

建設部長 設置場所のほか、管理、運用方法など検討課題があることから、今後先進地の運用方法や実績等を調

おくやみ窓口を設置する考えは調査研究し設置を検討している

査し、設置に向けて検討を進めていきたいと考えています。

かどうか、今後関係団体の意向を確認したいと考えています。



赤沼の重車両車庫に常備してある土のう

議員 利用者の負担軽減のため、介護保険における福祉用具購入費に受領委任払いを導入する考えは。

健康福祉部長 今後は受領委任払いを導入し、より制度を利用しやすいよう関係事業者等と調整を図りたいと考えています。

議員 土のうを取りに行けない方に配布するなど、地域で助け合う共助が必要だと思いが市の考えは。

総務部長 自主防災組織や町内会などによる土のうステーションの効果的な活用に向けた協力体制づくりが可能

議員 男性のHPVワクチン接種費用を助成する考えは。

健康福祉部長 予防接種法上、任意接種の扱いとなるため、現時点では考えておりません。



齊藤重美 (自民公明クラブ)

大雨による農地・農業用施設の被害状況は

畦畔のり面崩壊・農道路肩崩壊など178件

議員 8月3日から

の大雨による農地、農業用施設の被害状況は、

農林商工部長

農業者

等からの届出を基に取りまとめた結果、農地95件、農業用施設83件で、主な被害状況は畦畔を含むのり面の崩壊、農道の路肩部分の崩落、農業用排水路の土砂での閉塞などとなっています。このうち、国の農地・農業用施設災害復旧事業の対象件数は、農地39件、農業用施設22件となっています。

議員 米価下落や物

価高騰の状況もあるため、農業者の災害復旧事業の負担額を抑えてほしいが、市の考えは、

農林商工部長

市の災

害復旧事業費と、国への申請により被災した農家戸数に応じた補助

率がかさ上げされる仕組みを活用し、農家の負担が極力軽減されるよう支援に努めたいと考えています。



持続可能な農業経営のために

議員

農家や農地の

減少が止まらない中、今後市の農地を健全な状態で確保し、農家の

安定収入や維持管理のためにどのような対策を考えているか。

市長

農業者の高齢

化や離農者の増加による担い手の減少や労働力不足の課題に対応するため、新たな担い手の確保、育成を目的とした各種事業を実施しています。さらには、資材等の高騰で経営に多大な影響を受ける農業者への給付金の支給に現在取り組んでいます。今後、農業者からの意見等を反映させた事業内容の充実、国や県の補助事業の活用、関係団体との連携による新たな事業の掘り起こしなどを行っています。

たいと考えています。

糖尿病性腎症重症化予防事業の取組状況は

医師会と連携協定締結のほか対象者への受診勧奨を実施



櫻田百合子 (市民連合クラブ)

議員

糖尿病性腎症

重症化予防事業の取組状況は。

市長

取組を推進す

るため、平成30年6月に上十三地区医師会と連携協定を締結したほか、糖尿病が重症化するリスクの高い対象者を抽出し、医療機関への受診や保健指導の案

内送付、さらに個別に電話で勧奨し、希望者には保健指導を実施しています。

議員

事業の課題は。

民生部長

長年の生活

習慣を変えることや改善した生活を継続する難しさ、頑張りがなかなか検査結果に反映されないことで支援を拒否する方や問題意識が薄い方が多い状況です。実情を把握し、個々に合わせた質の高い効果的な支援が求められていると考えています。

議員

保健指導の

スキルアップのため、研修会など行っているのか。

民生部長

上十三保健

所管内糖尿病重症化予防対策研修会や中央病院が主催する糖尿病ケアチーム研修会、市内有志が集まる十和田糖尿病療養支援を考える会に参加し、現状や課

題を含め情報共有しています。



若駒学習室のある教育研修センター

議員

適応指導教室

(若駒学習室)では将来を見据えてどのような支援をしているか。

教育長

関係機関との

連携による個々の児童生徒に応じたきめ細かな支援策が不可欠と考えており、今後も児童生徒が学習や中学校卒業後の進路選択に前向きに取り組むことができるよう、個々の心身の状態に寄り添いながら、将来的な社会的自立に向けた支援の充実に努めていきます。

公金支出決裁の管理手順は

二重チェック体制で 厳正かつ確実に処理している



工藤 正廣
(市民連合クラブ)

議員 他県で公金を誤振込する事例があったが、当市の支出決裁の管理手順は。

会計管理者 予算執行課が支出科目、予算額、支払相手方等の内容を確認し決裁した支出命令書と、会計係の財務会計システムの支払イリストを突合した後、

指定金融機関による支払い件数や金額の確認を得て地銀ネットワークシステムのデータ転送方法により振込をしています。予算執行課と会計管理者の内部分割体制による複数人での確認作業と支払い額の二重チェックにより、厳正かつ確実な支出処理を行っています。

議員 仮に損失が発生した際の処理方法は。

会計管理者 まずは相手方に速やかな返還を求め、指定金融機関に市の口座への資金返却をする手続きを依頼します。相手方が応じない場合は、不当利得返還請求などの法的手段も検討することになります。また、必要に応じて補正予算等の措置をとることになると考えています。

議員 民生委員・児童委員の活動費を改善しては。

健康福祉部長 県が示す民生委員活動費単価や他市の状況を踏まえ必要に応じて検討したいと考えています。

議員 補助スタッフの対応を検討しては。

健康福祉部長 民生委員・児童委員協議会との調整や、身分が法的に位置づけられていないことによる補助スタッフが行える活動や個人情報等の課題もあることから、他市の動向を注視したいと考えています。



民生委員の仕事をサポートする政策を



菅 淵 峰 尚
(活新会)

地域包括ケアシステム

目指すところは

共生と予防の視点で施策を推進

議員 国は高齢者の尊厳の保持と自立生活の支援を目的に地域内で助け合う地域包括ケアシステムの構築を推進しているが、市の目指すところは。

パスは、認知症の状態に応じたケア内容等を示したものであるが、どこで配布しているか。

市長 日々の健康づくりや介護予防の充実に重点を置いた支援や、地域づくり座談会など住民主体の支え合い、助け合いの地域づくりを支援し、認知症になっても希望や目標を持つて日常生活を過ごせるような社会を目標に、共生と予防の視点を持ち、認知症サポーター等養成事業をはじめとする施策の推進を考えています。

健康福祉部長 医療機関、金融機関等、市内187か所に合計約1000部配布しており、市ホームページにも掲載しています。



市内で配布している認知症ケアパス

議員 認知症患者の早期受診への取組は。

健康福祉部長 認知症ケアパスに掲載している「もの忘れ相談票」でかかりつけ医に相談する方法と、年10回実施している「もの忘れ相談」や、圏域の地域包括支援センターへの相談を通して早期受診につながるように支援しています。

議員 労働人口の減少に対応するため、市主導で積極的に外国人労働者の活用と環境整備を進めては。

農林商工部長 十和田商工会議所と連携し、外国人技能実習制度の事業者への周知に努め、実習生の受入れ促進で人手不足解消につなげたいと考えています。

議員 市認知症ケア

パスは、認知症の状態に応じたケア内容等を示したものであるが、どこで配布しているか。



山田 洋子
(市民連合クラブ)

奥入瀬溪流温泉スキー場の 大雨被害への今後の対応は

営業に支障が無いよう仮復旧を行い 来年4月以降に本復旧を行う予定

議員 奥入瀬溪流温泉スキー場の大雨による土砂流出の状況と今後の対応は。

農林商工部長 第1リフト中腹で発生した土砂崩れは、現在被害が拡大しないよう応急対策を行っています。今後は、営業に支障が無いよう仮復旧を行い、来年4月以降に本復旧を行う予定です。

議員 国道102号の迂回路である焼山線の整備状況は。

建設部長 栃久保地区にある色内橋の架け替え工事を今年10月頃から来年8月頃まで進めます。この期間は全面通行止めを予定して

るため、詳細が決まり次第、周知を図りたいと考えています。



架け替え工事が進められている色内橋

議員 入所者数が減少している保育施設等に補助できないか。

健康福祉部長 現在、検討の段階ではありませんが、今後の状況で必要に応じて調査研究したいと考えています。
議員 市独自に出生費用の助成を第2子、

第3子に行う考えは。

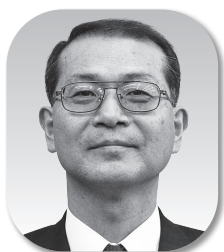
健康福祉部長 どのような取組が少子化対策に有効か総合的に勘案し、今後検討したいと考えています。

議員 環境省が提唱するゼロカーボンパークを検討するなど二酸化炭素排出量実質ゼロのために市としてどうすべきか、具体的に検討しなければならぬと考えているが、国が選定する脱炭素先行地域を目指す考えは。

民生部長 脱炭素先行地域に向けて取り組むべきか、引き続き自治体の事業内容を情報収集し、判断したいと考えています。

コロナ禍で指定管理施設の 人員のやりくりは

シフトで調整し やむを得ない場合は休館も



今泉 信明
(市民連合クラブ)

議員 職員数が少ない指定管理施設では、コロナ感染者が出た場合に人員のやりくりの課題があると思うが、どう考えるか。

総務部長 一般的に指定管理者は業務基準書に基づき業務を遂行するために勤務シフトを考慮し必要な人数の職

員を雇用していることから、職員が感染した場合には勤務シフトを調整し施設の運営を行います。しかし、感染状況により人員のやりくりが困難となる場合は、市と協議の上、施設を休館することもやむを得ないものと考えています。

議員 従業員がコロナに感染してほかの従業員に時間外労働をさせる場合、指定管理者は従業員と労働基準法第36条の協定（三六協定）を締結し、届出をしないと違反になる。労務管理の面で不慣れな指定管理者へのサポートは考えているか。

総務部長 業務を行うに当たって、三六協定等の労働関係法令、その他の制度に関する疑義等が生じた場合は、問合せいただければ、助言、指導していき

いと考えています。

議員 コミュニティセンター等の少人数で運営している施設が指定管理されると聞くと、今後の広域コミュニティの充実、発展のため、市はどのような連携、協力をしていくのか。

民生部長 指定管理者にはコミュニティセンターを活動拠点として地域住民のニーズに即した活動が行われるよう、施設の運営、事業の実施について助言していきたいと考えています。



地域拠点としての役割が求められる

子供たちのために スケートボード場を 課題解消策を調査研究する



小笠原 良子
(日本共産党)

議員 子供たちにスケートボード場をプレゼントしては。
教育長 先行自治体等から、騒音に関する地域の理解や利用者のマナー遵守が重要になるとのアドバイスがあり、解消策の調査研究に努めていきたいと考えています。



スケートボードを思い切り楽しめる場を

議員 市営住宅入居時の連帯保証人を廃止しては。
建設部長 廃止する考えはありませんが、特別な事情がある場合は免除申請書の提出で要しないことも可能です。

議員 高校生まで医療費を無料化にしては。
健康福祉部長 10月診療分から入院分を無料化します。

議員 市主体で(仮称)惣辺奥瀬風力発電設置事業者と市民の見交換会を開催しては。
企画財政部長 市主体の開催は考えていませんが、意見交換の場が設けられるよう、機を捉え直接事業者に伝えています。

議員 計画に対する市長の見解は。
市長 先般、改めて事業者に地域の意見や各種調査結果等を十分に精査し適正な環境配慮がなされるように伝え、現在事業者が作成中の環境影響評価準備書にこれらの意見をどのように反映していくのか、引き続き注視したいと考えています。

議員 令和4年2月に示された合葬墓基本計画の詳細は。
民生部長 合葬墓は宗教色のない周辺環境と調和したデザインで、形状は幅10メートルの円形、1000体収容のカロート、中央にモニュメントや献花台のほか、休憩できるベンチを園地中央の南側に整備します。



久 慈 年 和
(市民連合クラブ)

議員 合葬墓整備基本構想には、使用期間50年、遺骨所有者または墓じまいのものが10件、生前予約が10件の計年間20件とあるが、初年度の収容数も20体でよいか。
民生部長 現に焼骨をお持ちの方は制限せず受け付けるため、初年度は20件を超えることが想定されます。



合葬墓の整備予定地

議員 令和元年度と令和4年度の特別支援学級の児童生徒数は。
教育部長 令和元年度は小学校126名、中学校47名でしたが、令和4年度は小学校179名、中学校80名とともに増加しています。

議員 霊園の管理事務所内にあるトイレを早期も利用できないか。
民生部長 冬期間を除き常時トイレを利用できるようにします。

議員 焼骨を持たない方でも霊園新規使用の申込みができるようにならないか。
教育部長 朝の会、帰りの会、給食、学年や学校行事の交流や共同学習を行っています。

合葬墓基本計画の詳細は

1000体収容で整備予定



堰野端 展 雄
(自民公明クラブ)

感染拡大中の新型コロナウイルス対応は

医療逼迫の懸念解消のため 様々な取組を実施

議員 感染拡大して
いる新型コロナウイルス
感染症への市の対応
は。

市長 県内の他管内
と同様に上十三保健所
管内でも新規感染者の
発生が高止まりしてい
ます。今後重症化リス
クの高い高齢者の感染
が増えると、さらに医
療の逼迫が懸念されて
います。

こうした状況を打開
するため、PCR検査
センターの本年12月ま
での期間延長、保育施
設職員、小中学校教員、
秋まつり関係者などへ
抗原定性検査キットを
順次配布。ワクチン接
種では、4回目接種を
順調に進め、今秋から

接種予定の小児用3回
目とオミクロン株対応
のワクチン接種実施に
向け医療機関と調整を
進めているところです。

また、イベントや公共
施設等、小中学校の部
活動等の対応など感染
防止対策の方針を対策
本部調整会議で都度決
定していました。

さらに市民に向けて
基本的な感染対策や検
査方法等の情報がしつ
かりと届くような周知
のほか、私からのメッ
セージをユーチューブ
で配信しているところ
です。そのほかにも上
十三保健所へ職員を派
遣し、県の事業に協力
しています。

議員 保健所から濃

厚接触者への連絡状況
はどのようになってい
たのか。

健康福祉部長 保健所
の業務が逼迫していた
8月上旬は5日程の遅
れがあったとのことだ
りましたが、業務の簡素化
や市からの派遣職員が
業務に従事したこと、
9月は陽性確認時から
1日から2日程での連
絡に改善されています。



今秋からオミクロン株対応ワクチン接種も

生活保護世帯が冷暖房器具等を 購入する際の対応は

支給要件に該当する場合 限度額の範囲内で支給



山 端 博
(市民連合クラブ)

議員 近年の猛暑に

より熱中症予防の面か
らエアコンは必需品と
言っても過言ではない。
生活保護世帯がエアコ
ンを購入する際の対応
は。

健康福祉部長 保護開
始時に持ち合わせがな
い場合等の支給要件に
該当し、高齢者や障が

い者などがいる場合で
初めて熱中症予防が必
要となる時期を迎える
ときに、限度額の範囲
内で支給できることに
なっています。相談時
や、保護開始時、家庭
訪問で支給対象者に要
件を説明しています。

議員 エアコン支給
の制度があまり知られ
ていないと考えている
ため、周知方法の精査
を要望する。

議員 令和3年度に
設置した成年後見セン
ターの相談件数と運営
上の問題は。

健康福祉部長 令和3
年度の新規相談件数は
42件で、11件が制度利
用に至っています。令
和4年度は8月末時点

で36件の新規相談があ
り、8件が制度利用に
至っている状況です。
相談件数の増加によ
り対応時間も増えてい



令和3年度に設置した成年後見センター

議員 生活困窮者自
立支援制度の各事業の
令和元年度から令和4
年8月末までの実績は。
健康福祉部長 左表の
とおり(単位:件)

年度	区分	①	②	③
R元	35	3	-	
	R2	82	9	-
	R3	53	8	8
	R4	22	1	8

注①相談件数
②住宅確保給付金
③新型コロナウイルス
感染症生活困窮者自
立支援金

書かない窓口を導入しては

費用や事業効果を含め検討している



江渡 信貴
(自民公明クラブ)

議員 市内のデジタル化で書かない窓口やスマートフォンアプリ等を活用した窓口対応を始めている自治体が増えているが、当市は検討しているのか。

企画財政部長 市内で検討を重ねており、行政手続のオンライン化やスマートフォンを活用

した取組についても導入費用、事業効果を含め検討しています。

議員 GIGAスクール

の取組を進めているが、進捗状況と、今後の取組は。

教育長 令和3年度は、ICT活用のための教員研修や教育実践発表会等の取組により授業支援ソフトを使った学習を進め、小中学校全てでタブレット端末を授業に活用しています。

今年度は、新たにICT支援員2名の授業支援等を始め、デジタルドリルの導入で端末の自宅持ち帰りの実証実験を2学期から行います。今後も教員研修等を継続し、ICT活用指導力向上と児童生徒の情報活用能力の育成に努めます。

議員 農林商工部長

13項目が実施済みで、3項目は効果の見極めが必要のため、引き続き状況を注視します。

議員 体験型ふるさと納税の返礼品が少ないのでは。

農林商工部長 令和3年度の体験型返礼品は16件で、今年度は11件追加しています。今後

も事業者に提案しながら登録に結びつけるよう積極的に働きかけていきます。

について今まで16項目の質問をしたが、進捗状況は。

議員 ふるさと納税



体験型返礼品の一例 ～農業体験～



石橋 義雄
(自民公明クラブ)

議員 今回の大雨被害によって農家が生産意欲を失わないよう最大限の支援が必要と思うが、市の考えは。

市長 関係団体等からの情報を基に市が把握している農作物の被害面積は8月31日現在で447経営体の484ヘクタールとなっていますが、現在も調査を進めており、被害面積はさらに拡大するのではないかと思われま

す。これらを踏まえて、

農林商工部長

当市は

長芋やゴボウを生産するためにのトレンチャー

耕や耕盤破碎した圃場が多く、ブロッコリー

テーションに適さず、

水張りが困難であると

定し次第、県とも連携しながら、被災に対する何らかの支援をしていかなければならないと考えています。

議員 水田活用の直

接支払交付金の見直し

について、国では現場

の声を吸い上げ、政策

に反映できるように検討

するとの情報があるが、

市ではどのように生産

者の声を把握し、どの

ように県や国に伝える

考えなのか。

今後収穫が進み、減

取の程度が一定程度確



農業と農家を守るための政策を

大雨被害のあった農家への支援は 県と連携し支援していく

高校生との意見交換会



今年で4回目となる三本木農業恵拓高校生と市議会議員との意見交換会が、10月4日に同校で開催されました。2年生187人が、18グループに分かれ、様々なテーマで各議員と活発に意見を交わしました。

【生徒の感想】

- 市のことについて真剣に考える機会になりました。要望を持ち帰ってくれて嬉しいです。
- 議員と話す機会はないと思うので、高校生うちに高校生が思っていることを言えるのは本当に良かったと思います。

【議員の感想】

- ◆十和田を良くすることは簡単なことではないが、いい街にするためには若い力が必要だという感想に納得しました。
- ◆農業高校生として市の農業、産業を担ってほしいと思い、意見を交換しました。

～観光建設常任委員会所管事務調査報告～

休屋地区、現代美術館、地域交流センターを調査

○休屋地区における景観改善の状況について
 廃業施設の撤去等は進んでいるが、撤去後の新たな観光の在り方を市民、市、国が一体となり考えていく必要があると意見集約しました。

○現代美術館の施設等の状況について

体を動かして体験するアート作品を増設したが利用客が快適に過ごすために空調設備の整備が必要であると意見集約しました。

○地域交流センター（とわふる）について

施設の利用方法などを周知し、市民に大いに利活用していただきたい、また施設の周辺にはあまり駐車場がないため、整備をしっかりと行ってほしいと意見集約しました。



令和4年第4回定例会の開催予定

- 11月11日(金) 本会議(開会)
- 11月24日(木)、25日(金)、28日(月)
一般質問
- 11月30日(水) 本会議(閉会)

※会議の開始はいずれも午前10時からです。
 ※各常任委員会の開催予定日は未定です。
 ※日程は変更になる場合があります。

陳 情

- 採 択 「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、農家経営支援の強化を求める陳情
- 継続審査 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情

意見書を提出しました

- ・西十和田トンネル（仮称）の早期建設を求める意見書
- ・「水田活用の直接支払交付金」の見直しを中止し、農家経営支援の強化を求める意見書

編集後記

「議会だより」とは、議会の傍聴ができなかった市民の方々に議会の活動報告をするものです。また、どの議員がどの委員会に所属しているかなどを知ることができません。ほかに議会の会議録があり、市民図書館や議会図書室に置いてあります。また、インターネット上でも見ることが出来ます。議員に自分の思いや当市の問題提起をしていたら、市の運営に役立てて頂きたいと思えます。市の発展のため、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

(文責 江渡 信貴)

議会だより編集委員会

委員長 櫻田百合子
 副委員長 齊藤 重美
 委員 山田 洋子
 今泉 信明
 中尾 利香
 久慈 年和
 江渡 信貴